



要事前申込

参加無料

学芸員とめぐる戦争のつめ痕



～名古屋城界限編～



学芸員の案内で「戦争のつめ跡」をめぐるウォーキングツアー。

3度目の開催となる今回は、戦争に関する資料館を見学後、街中に残る戦争遺跡を巡りながら名古屋城までの道のりを歩きます。

今年の締めくりに、地域の歴史に思いを馳せてみませんか？

令和2年 **12月3日(木)・4日(金)**

13:00～15:00ごろ (受付開始 12:45から) ※両日とも内容は同一です。

【集合場所】 愛知・名古屋 戦争に関する資料館 (地下鉄市役所駅徒歩5分)

【定員】 各日20名

【申込方法】 11月13日(金) 午後1時から11月29日(日) 午後4時

の期間に **申込・問合せ先** までお電話にてお申込みください。 ※先着順

※雨天決行、荒天中止

※参加は無料ですが、名古屋城への入場には観覧料(500円程度)が必要です。

※名古屋城内での解散となります。

申込・問合せ先

愛知・名古屋 戦争に関する資料館

TEL : 052-957-3090

開館時間：午前10時～午後4時

休館日：月曜日・火曜日(祝日は開館し、直後の平日が休館)

所在地：名古屋市中区丸の内三丁目4番13号(愛知県庁大津橋分室1階)



【アクセス】

●地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分

●地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から

北へ徒歩約8分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

今回のコース

※ルートは変更になることがあります。



愛知・名古屋
戦争に関する資料館

①日本政府境界柱

②騎兵第三聯隊跡

③松ヤニ採取跡

④「忠霊」碑

⑤防空庁舎建設時の廃土

⑥戦災にあったカヤ・ムクノキ

⑦乃木倉庫

⑧天守閣の礎石や石垣

⑨「忠霊」碑のあった
栄螺山と手水鉢

今回の案内人は・・・



いとう あつし

伊藤厚史 「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」アドバイザー

奈良大学文学部文化財学科卒業。専門は日本考古学。見晴台遺跡（南区）で出土した高射砲陣地跡の調査から戦争遺跡に関心をよせる。現在、名古屋市教育委員会事務局文化財保護室 学芸員。『しらべる戦争遺跡の事典』（共著・柏書房2002）、『愛知県史 別編建造物・史跡 文化財1』（共著・愛知県2008）、『名古屋市中区誌』（共著・名古屋市2012）、『フィールドワーク豊川海軍工廠』（共著・平和文化2015）、『学芸員と歩く 愛知・名古屋の戦争遺跡』（単著・名古屋市教育委員会・六一書房2016）、『再発見！なごやの歴史と文化』（単著・なごや歴史文化活用協議会・風媒社2020）など執筆。

ご参加お待ちしております！

愛知・名古屋 戦争に関する資料館にて『ガイドマップ 愛知・名古屋 戦争のつめあと散歩』を配布中！ホームページからもダウンロードできます。

詳しくはこちら⇒ <https://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>

